

2年生保護者様

大阪府教育センター附属高等学校
校長 寺田 明彦
第2学年担任団

令和3年度 修学旅行 取消料 のお知らせ

寒気の候、保護者の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、第2学年では現在、2月の修学旅行実施に向け準備を進めておりますが、ご都合等によりやむなく修学旅行に参加されない場合、下表の通り、取消料（キャンセル料）が発生しますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

また、コロナ対応について下表の通り、対応したいと思っておりますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

旅行代金：100,000円（概算） 修学旅行実施日：2月2日（水）～4日（金）

	取消期日	取消明細
①	1月12日(水)	企画料金(2%)
②	1月13日(木)～1月25日(火)	包括旅行代金の20%
③	1月26日(水)～1月31日(月)	包括旅行代金の30%
④	2月1日(火)	包括旅行代金の40%
⑤	2月2日(水)	包括旅行代金の50%
⑥	旅行開始後	包括旅行代金の100%

※取り消しの連絡は、2月1日の15時30分までをお願いいたします。

※土曜・日曜・祝日は受付できません。

コロナ対応（大阪府教育庁教育振興室 令和2年12月3日改訂）

出発前後に、学校内で陽性者や濃厚接触者が確認されたとき等の対応のめやすは以下の通りです。

（参考【令和2年度修学旅行実施(新型コロナウイルス感染症対策)に係るガイドラインより】）

時期	生徒の状況	左記生徒の修学旅行参加の可否等	修学旅行の実施・継続
前日	PCR検査等受検待ち及び結果待ち	不可	実施
	濃厚接触者と特定	不可	
	同居者が濃厚接触者と特定	可	
	陽性者と特定	不可	保健所による疫学調査等の結果を踏まえて判断
	他学年等の生徒が陽性者と特定	—	
出発時	発熱・風邪症状	不可（帰宅）	実施
	同居者が濃厚接触者と特定	可	
	他学年等の生徒が陽性者と特定	—	保健所による疫学調査等の結果を踏まえて判断
出発後	発熱・風邪症状	別室待機、病院受診	継続
	濃厚接触者と特定	離団（隔離）	
	PCR検査等受検が必要	離団（隔離）	
	同居者が濃厚接触者と特定	可	保健所による疫学調査等の結果を踏まえ判断
	陽性者と特定	離団（入院）	
	他学年等の生徒が陽性者と特定	—	

裏面に続く

旅行期間中の新型コロナウイルス感染症に係る対応等について

1. 計画の中止及び変更の可能性があるととも、実施しなかった活動費用が保護者負担になる可能性があること
2. 旅行中に「風邪」の症状が続く場合や、「発熱」「倦怠感」「嗅覚・味覚障がい」の症状がある場合、病院を受診することに加え、一時的に症状が改善されたとしても、医師の指示等により、活動できない可能性があること
3. 陽性者にかかる費用は、保護者負担となる項目もあること（入院時の初診料や入院に必要な物品等）
4. 濃厚接触者は離団し、別ホテルなどで2週間程度隔離となること
5. 濃厚接触者は原則公共交通機関が利用できないこと
6. 保護者が自家用車で迎えにくる場合、濃厚接触者は滞在せず帰阪できる場合があること
7. 濃厚接触者とその保護者にかかる費用（移動・宿泊等）は保護者負担となること
8. 出発前に同居者が濃厚接触者になった場合、当該生徒が修学旅行に参加することは可能であるが、出発後に同居者が陽性者となり、当該生徒が濃厚接触者に特定された場合は、離団する等のリスクがあること